

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北海道留辺蘂高等学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
 住所 〒091-0028
北海道北見市留辺蘂町旭公園104番地5
 E-mail : rukou-z0@hokkaido-c.ed.jp
 Website : http://www.rukou.hokkaido-c.ed.jp
 児童生徒数：男子 70 名 女子 86 名 合計 156 名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

○コミュニケーション能力全般を育むトレーニングの実施

- ・ 構成的グループエンカウンター（S G E）などのコミュニケーショントレーニングの実施（特に1年次生で実施）

スクールカウンセラー中野武房氏によるS G Eの実施やアドバイス
本校1年次担当教員によるS G Eの実施 など

- ・ ディスカッションやプレゼンテーション、エッセイの執筆・投稿などの発展的コミュニケーション能力の育成（進路研究会を中心に実施）

JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2013 応募・独立行政法人国際協力機構北海道国際センター(帯広)所長賞受賞
國學院大學北海道短期大学部第11回作文コンテスト応募
第55回北見市児童・生徒読書感想文コンクール応募・佳作入賞
第5回IIBC TOEIC エッセイコンテスト応募・奨励賞受賞
日本赤十字北海道看護大学准教授尾山とし子氏を講師に招いての「トリアージ」についての講演・学習会の実施
本校教員による「学ぶとは何か」についての学習・討論・発表の実施
国語・地歴・理科・英語科・総合的な学習の時間等の授業でのディスカッションやプレゼンテーションの実施 など

○国際理解教育の実施

- ・ 学校設定科目の「外国事情」・「フードデザイン」を中心に、国際理解教育を意識した授業の展開

北見工業大学の准教授許斐ナタリー氏や留学生（韓国・ベトナム・パナマ・フィンランド各1名）による講話・交流学习の実施（「外国事情」）
洋風料理や中華料理の調理実習を行うことによる、日本の食文化との違いや海外の食文化についての学習（「フードデザイン」） など

○環境教育の実施

- ・ 学校設定科目の「環境科学」や「現代社会」を中心に、生物多様性や自然災害などについての環境問題を意識した授業の展開

「科学と人間生活」や「理科基礎」で東日本大震災を考える防災教育の実施

「生物」の授業で絶滅危惧種やレッドリスト、世界自然遺産と生態の関係についての学習・グループによるまとめ作業・ポスター展示

「理科基礎」で自然環境と植生についてフィールドワークの実施

「総合的な学習の時間」の課題研究理科ゼミで水質汚濁や土壌調査など

通年の研究の実施

○福祉教育の実施

- ・ 町内の高齢者が集う地元の交流会の運営協力

地域の高齢者が集う「るべしべ広場」において、「総合的な学習の時間」の課題研究福祉ゼミの生徒が司会進行や会場設営、展示などの運営協力

- ・ 介護施設での実習

訪問介護員 2 級取得希望の 3 年次生による 4 日間の地元の特別養護老人ホームやデイサービスセンターでの実習（夏季休業中）

- ・ 地域の障がい者を学校に招いての交流会の実施

「総合的な学習の時間」の課題研究福祉ゼミ 13 名による、「ミニデイサービス」の企画・運営

○保育に関する教育の実施

- ・ 児童館で児童の遊び相手になるボランティアの実施

留辺蘂児童館において、有志生徒がボランティア指導員として活動
北見市社会福祉協議会主催のヤングボランティアフォーラムにおいて、有志生徒が障がいを持つ子どもたちと交流（3 月末に実施予定）

- ・ 幼稚園児への絵本や紙芝居などの読み聞かせの実施

地元幼稚園と連携し、幼稚園教諭による講話や幼稚園児との交流実習（読み聞かせや遊び相手になるなど）の実施

- ・ 地元小学校の児童との交流学習会の実施

3 年次の総合的な学習の時間において、課題研究英語ゼミ選択生 10 名による授業見学および交流学習会の企画・運営

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ✓ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ✓ 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- ✓ その他（部活動である進路研究会の活動の一環）